

対馬保健所管内における感染症情報

令和7年 第14週（3月31日～4月6日）

1. 定点把握対象疾患

発生状況	疾患名	定点当たり（人）		定点医療機関からの報告数				発生年代等
		前週 (13週)	今週 (14週)	対馬 病院	上対馬 病院	豊玉 診療所	報告 合計	
	(季節性)インフルエンザ	1.00	1.67	0	2	3	5	10歳未満：1名 40歳代：2名 50歳代：1名 70歳代：1名
	新型コロナウイルス感染症	4.33	2.33	6	1	0	7	30歳代：1名 50歳代：2名 60歳代：2名 80歳以上：2名
	RSウイルス感染症	0.50	-	0	0		0	
	咽頭結膜熱	-	-	0	0		0	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.00	1.50	2	1		3	10歳未満：2名 20歳代：1名
	感染性胃腸炎	-	-	0	0		0	
	水痘	-	-	0	0		0	
	手足口病	-	-	0	0		0	
	伝染性紅斑（リンゴ病）	-	-	0	0		0	
	突発性発しん	-	-	0	0		0	
	ヘルパンギーナ	-	-	0	0		0	
	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	-	-	0	0		0	
	細菌性髄膜炎	-	-	-			-	*基幹定点
	無菌性髄膜炎	-	-	-			-	*基幹定点
	マイコプラズマ肺炎	-	-	-			-	*基幹定点
	クラミジア肺炎【オウム病は除く】	-	-	-			-	*基幹定点
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	-	-	-			-	*基幹定点

2. 全数把握対象疾患

発生なし

 全国的に百日咳の報告が例年より増えています！飛沫感染予防に努めましょう！

3. トピックス、季節情報

R7年4月7日から急性呼吸器感染症(ARI)サーベイランスが始まりました！

- 新型コロナウイルス感染症の経験をふまえ、飛沫感染等により周囲に感染を拡げやすい急性呼吸器感染症(ARI)の流行の動向の把握や、未知の呼吸器感染症が発生した際に迅速に探知することが可能になるよう、令和7年4月7日から急性呼吸器感染症(ARI)を5類感染症に位置づけ、サーベイランスを開始することになりました。
- 定点医療機関から他の定点報告疾患と同様、1週間当たりの患者数を報告いただくようになっています。次週の週報還元時から急性呼吸器感染症(ARI)の発生状況について掲載予定です。

急性呼吸器感染症とは

咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例。

インフルエンザ、新型コロナウイルス、RSウイルス、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、ヘルパンギーナなどが含まれます。

急性呼吸器感染症(ARI)サーベイランスとは

患者数の発生を把握する症候群サーベイランスで、下記を目的に実施しています。
流行しやすい急性呼吸器感染症の発生動向を把握する
新興・再興感染症が発生し増加し始めた場合に迅速に探知する



ARIと診断された方に医療機関から検体採取(鼻咽頭ぬぐい)を

お願いする場合がありますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

ご提供いただいた検体は、長崎県環境保健研究センターで検査を行い、県内で流行している感染症(感染症の原因となる病原体)を確認し、市民の皆様への情報発信や、感染症対策に役立ちます。

